

2014年 センター試験 世界史B 解答と解説

第1問 世界史上の危機

問1 正解は④。唐は安史の乱で衰退し、黄巢の乱で地方政権に転落、朱全忠に滅ぼされた。

問2 正解は③。×第1次中東戦争⇒○第3次中東戦争

問3 正解は②。b×司馬光⇒○楊炎

問4 正解は②。a.ラタナコーシン朝の成立は18世紀(1782)。

b.スハルト大統領の就任は九・三〇事件後(1967)。c.インドシナ共産党の成立は戦間期(1929)。

問5 正解は④。パガン朝は、ビルマ(ミャンマー)の王朝。

問6 正解は②。b.×保護貿易⇒○自由貿易

問7 正解は①。ア.コールは1990年代、東西ドイツ統一時の西独首相。

イ. EFTA(欧州自由貿易連合)は、EECに対抗してイギリスが組織した。

問8 正解は④。ソ連は東ベルリンを占領した。

問9 正解は②。ユーロEuroの語源はもちろんヨーロッパEurope。

第2問 世界史における家族や社会集団

問1 正解は①。ア.三部会はフランスの身分制議会。イ.ヌルハチは後金(のちの清)の建国者。

問2 正解は②。①×春秋時代⇒○漢代 ③×消滅⇒○増加 ④×から…流入⇒○へ…流出

問3 正解は④。a.×イタリア⇒○ドイツ b.×明代⇒○魏晋南北朝時代

問4 正解は④。ア.四つの身分はヴァルナ。ジャーティはさらに細分化されたもの。

イ.ヴァイシャは庶民階級。

問5 正解は②。b.×ホーエンツォレルン家⇒○ハプスブルク家

問6 正解は③。ウパニシャッド哲学は、アーリヤ人がガンジス流域で抗争した十六大国時代。

問7 正解は①×ア.ヘミングウェーはスペイン内乱に従軍し、『誰がために鐘は鳴る』を著した。

イ.ラ=ファイエットは米独立戦争にも参加したフランスの自由主義貴族。

問8 正解は②。b.×20世紀⇒○19世紀末(1886)。フロンティア消滅(1890)の直前。

問9 正解は②。第一次大戦中の女性の社会進出が、女性参政権運動を高揚させた。

第3問 歴史上の国際関係

問1 正解は③。カルロス1世（カール5世）はアウクスブルク宗教和議(1555)を最後の仕事として引退。

イ. 無敵艦隊を破ったのは、イギリスのエリザベス1世。

問2 正解は①。英・仏政府は不干渉政策を取ったが、西欧諸国から義勇兵が参加した。

問3 正解は②。①×カストロ⇒○F.ローズヴェルト ③×アイゼンハウアー⇒○シュトレゼマン

④×マッキンリー⇒○T.ローズヴェルト

問4 正解は①。ア. 再保障条約の更新を拒否したにはドイツのヴィルヘルム2世。

イ. ドイツの世界政策（3B）はイギリスとの対立を招いた。

問5 正解は③。ヴェルサイユ条約でドイツに軍備制限を課した。①ライン同盟はナポレオン戦争中。

②第1回対仏大同盟はフランス革命中。④スイスの独立承認は、ウェストファリア条約。

問6 正解は③。ニュルンベルク裁判は、第二次大戦直後(1945-46)。

問7 正解は④。b.中ソ国境紛争(1969)を背景に、毛沢東は西側諸国との和解を目指した。この結果、

ニクソン訪中(1972)cとa田中訪中による日中共同声明(1972)、日中平和友好条約(1978)が実現。

問8 正解は④。朴正熙は1961年の軍事クーデタで実権を握り、63年に大統領に就任した。

問9 正解は①。ポルトガルは明代にマカオ居住権を獲得し、アヘン戦争後にマカオを植民地化した。

第4問 世界史における過去の認識のあり方

問1 正解は②。bのメディナ。a.アレクサンドリアは、プトレマイオス朝エジプトの都。

c.ウルは、シュメール都市国家。d.テヘランは、カージャール朝以後のイランの首都。

問2 正解は③。①ジハードは聖戦。②バクティはヒンドゥーの信愛。④シャリーアはイスラーム法。

問3 正解は④。a.×ゲルマン人⇒○ギリシア・ローマ b.×明⇒○周

問4 正解は④。貴族の髭剃りと新都建設でピョートル1世とわかる。

ア.イヴァン4世(雷帝)は、中世末のモスクワ大公。イ.モスクワからペテルブルクへ遷都。

問5 ①が正解。②トゥキディデスはペロポネソス戦争の記録を『歴史』にまとめた。

③④『歴史序説』の著者は、イブン=ハルドゥーン。

問6 正解は①。ドイツは西太平洋のカロリン諸島、マーシャル諸島などをスペインから買収した。

②プエルトリコはスペイン領→米領。③スマトラ島はオランダ領。タスマニアはオーストラリア領。

問7 正解は②。カトリック教徒⇒○ユグノー

問8 正解は②。ペタンのヴィシー政府は対独協力、ド=ゴールの自由フランス政府はイギリスに亡命。

ア.アヴィニョンは教皇が幽囚されていた南仏の都市。

問9 正解は③。スエズ運河開通は第二帝政時代。このあと普仏戦争(1870-71)で第二帝政が崩壊し、

臨時政府はボルドーに移ってドイツと講和。講和に反対するパリ=コミューンが蜂起した(71)。

(講評)

・各時代、地域、満遍なく出題。現代史が多いが、答えられない問題はない。満点を期すべし。

・4択が激減し、2択の正誤文判定が6問、単純語句選択が13問。易化(劣化)が著しい。

・問9、「EUの統一通貨の名を選べ。①ドル ②ユーロ ③ポンド ④マルク」には脱力した。

中学入試のほうがもっと考えさせるだろう。これでは上位私大との格差が開く一方となる。

・学生のレベルに迎合するのではなく、学生を奮起させるような出題を来年度は望みたい。